

# WebEx RoomシリーズデバイスおよびQuadカメラのコンソールアクセス

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[手順](#)

## 概要

このドキュメントでは、WebEx RoomシリーズデバイスおよびQuadカメラにコンソールアクセスする方法について説明します。

著者：Cisco TACエンジニア、Seeta Rama Raju K

## 前提条件

### 要件

WebEx RoomシリーズデバイスおよびQuadカメラに関する知識があることが推奨されます。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

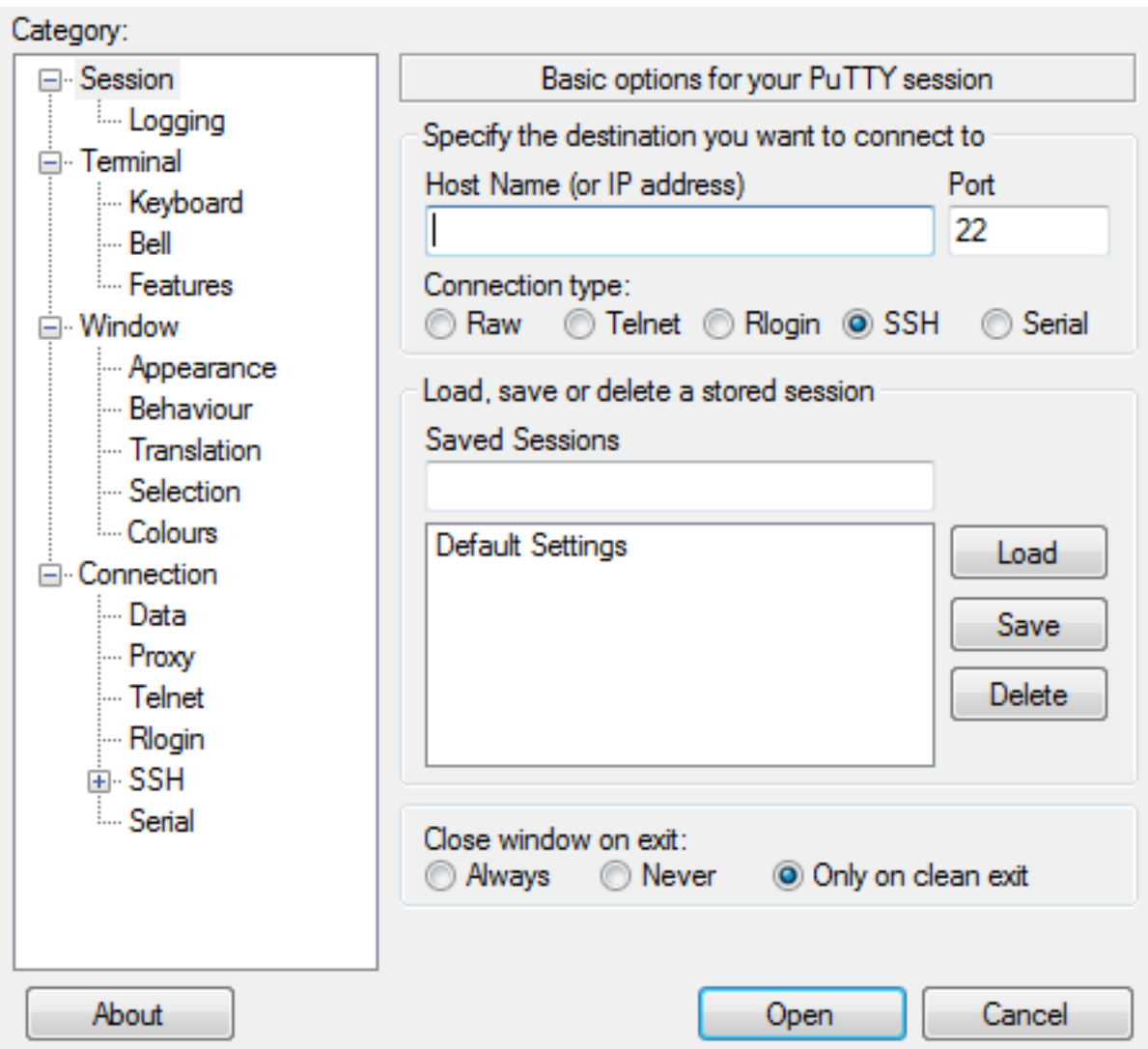
- Windowsラップトップ/デスクトップ。
- USBからシリアル接続を取得するためのドライバ  
(<http://www.silabs.com/products/development-tools/software/usb-to-uart-bridge-vcp-drivers>)
- Puttyアプリケーション

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

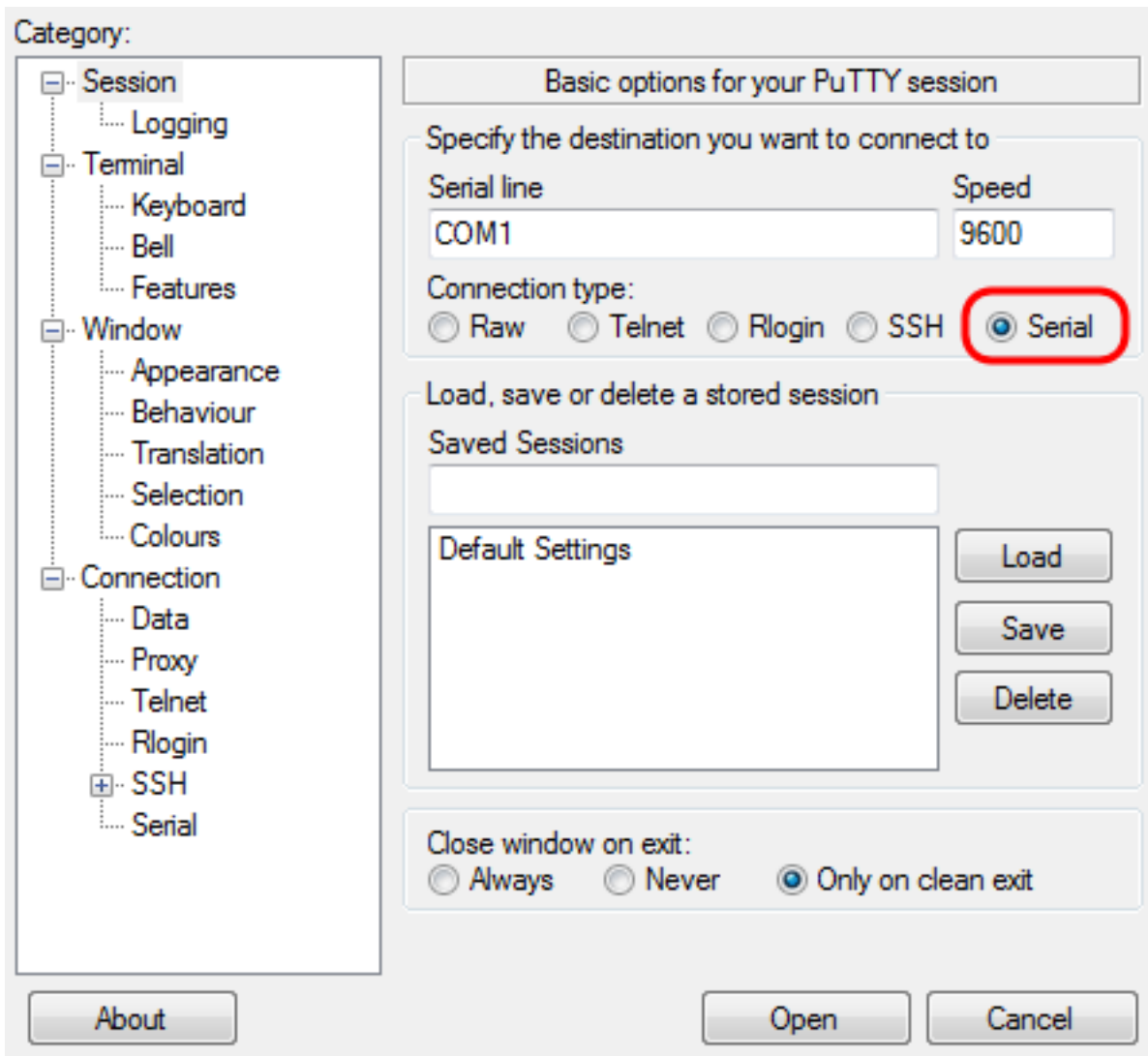
## 手順

ステップ1：エンドポイント/クワッドカメラとWindowsシステムの間にUSBケーブルをマイクロUSBケーブルに接続します。

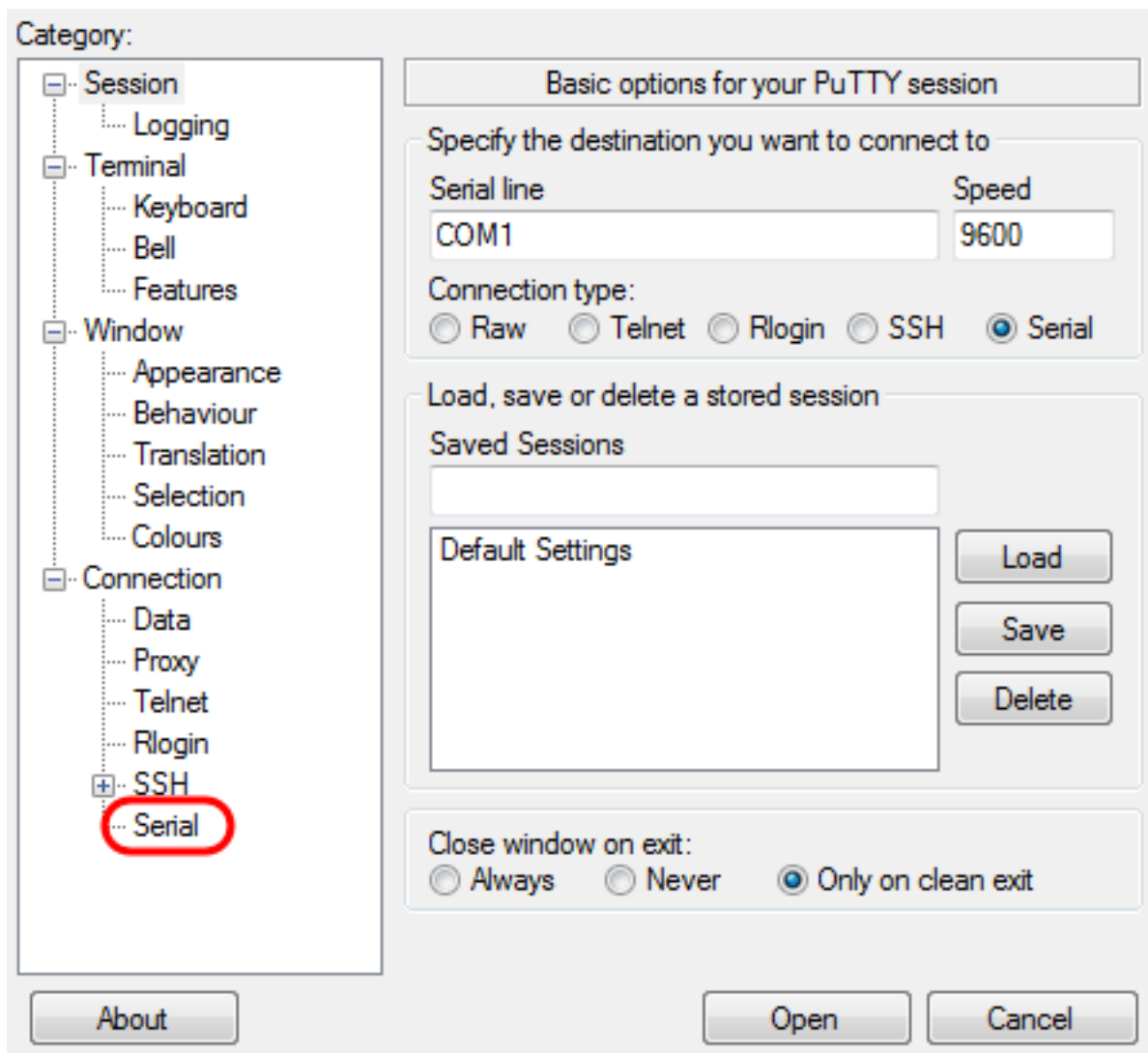
ステップ2:PuTTYアプリケーションを開きます。図に示すように、[PuTTY Configuration]ウィンドウが開きます。



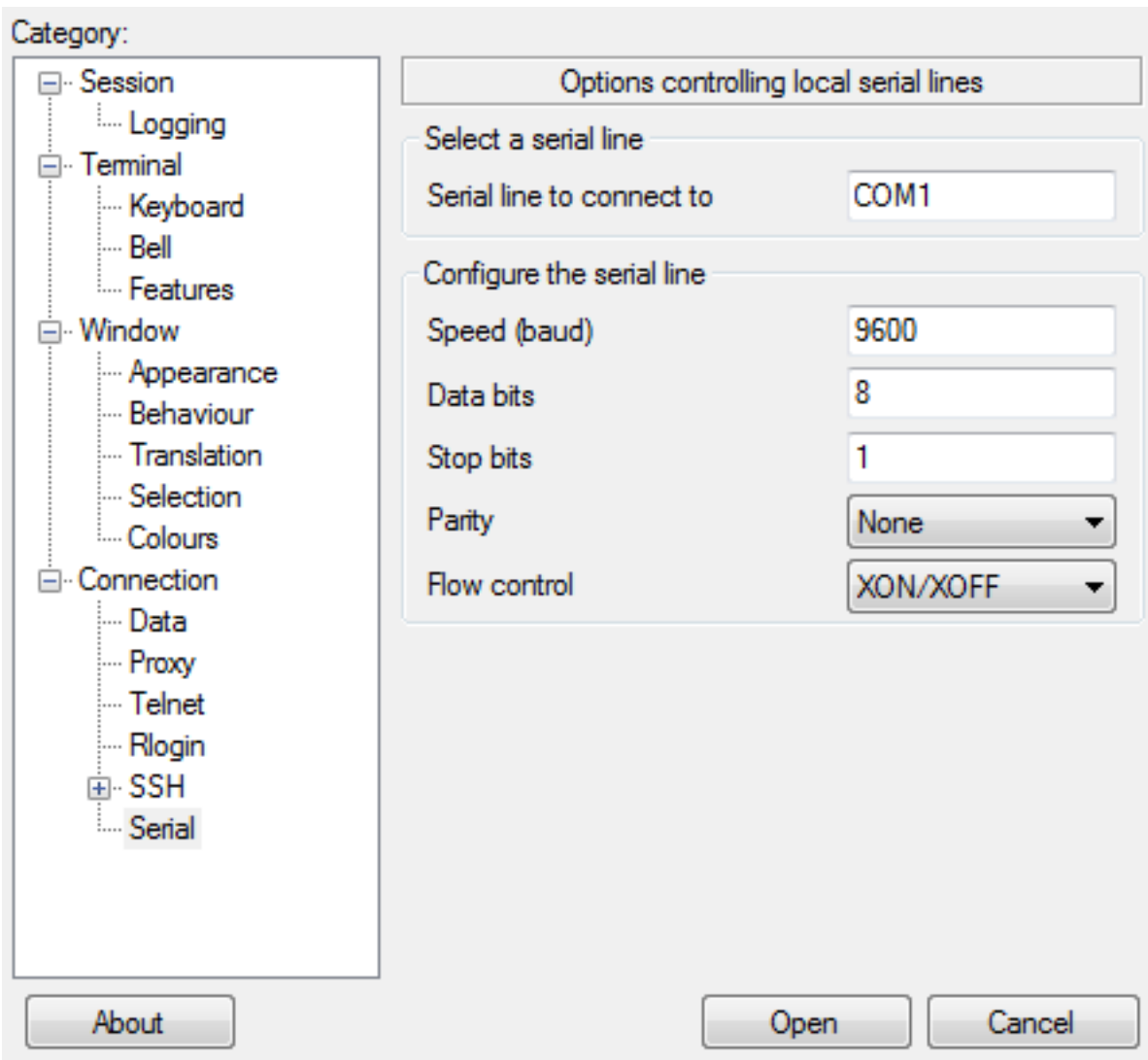
ステップ3 : 図に示すように、[Connection Type]フィールドで[Serial]オプションボタンを選択します。



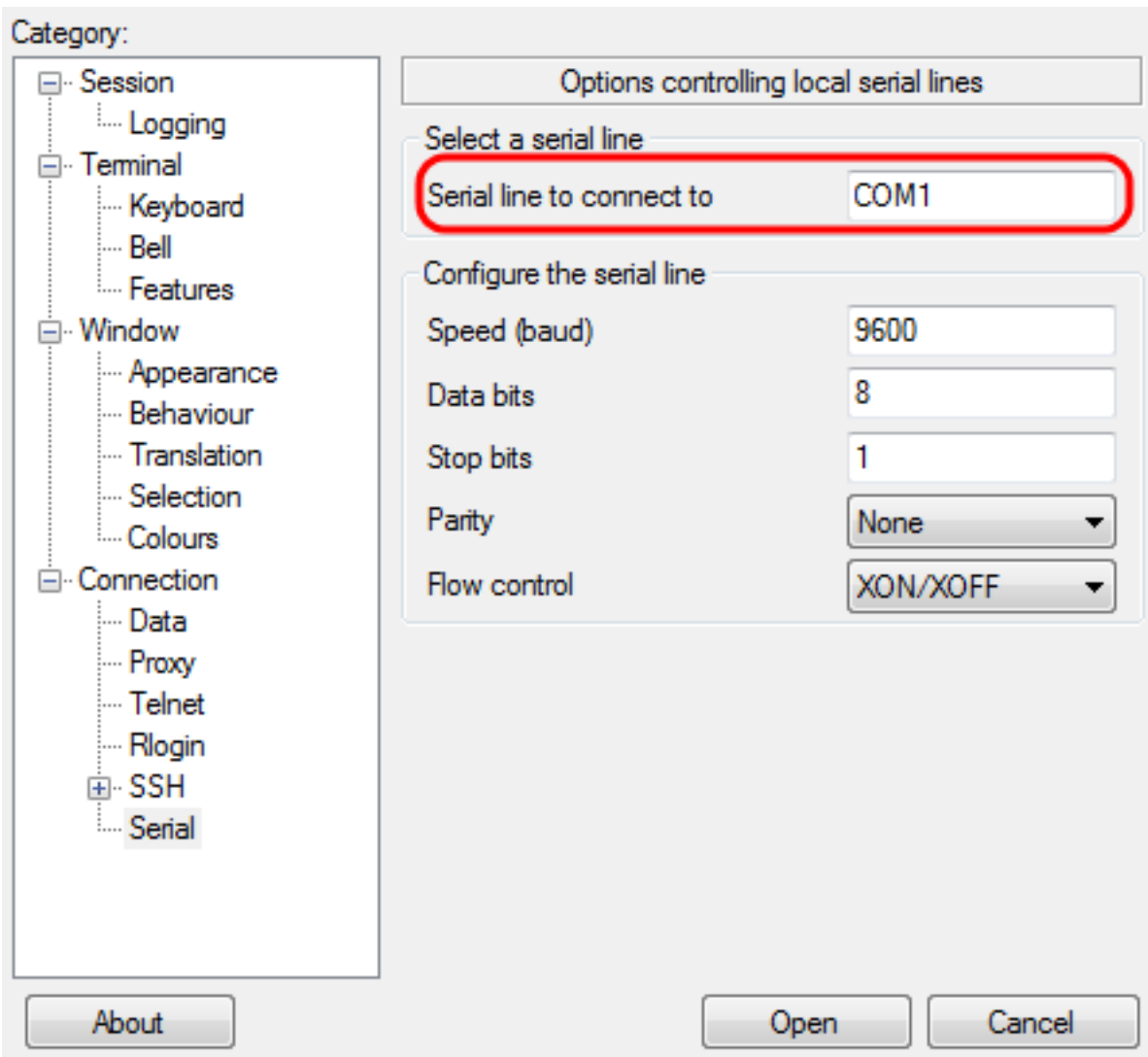
ステップ4:[Category]ナビゲーションフィールドで、図に示すように[Serial]を選択します。



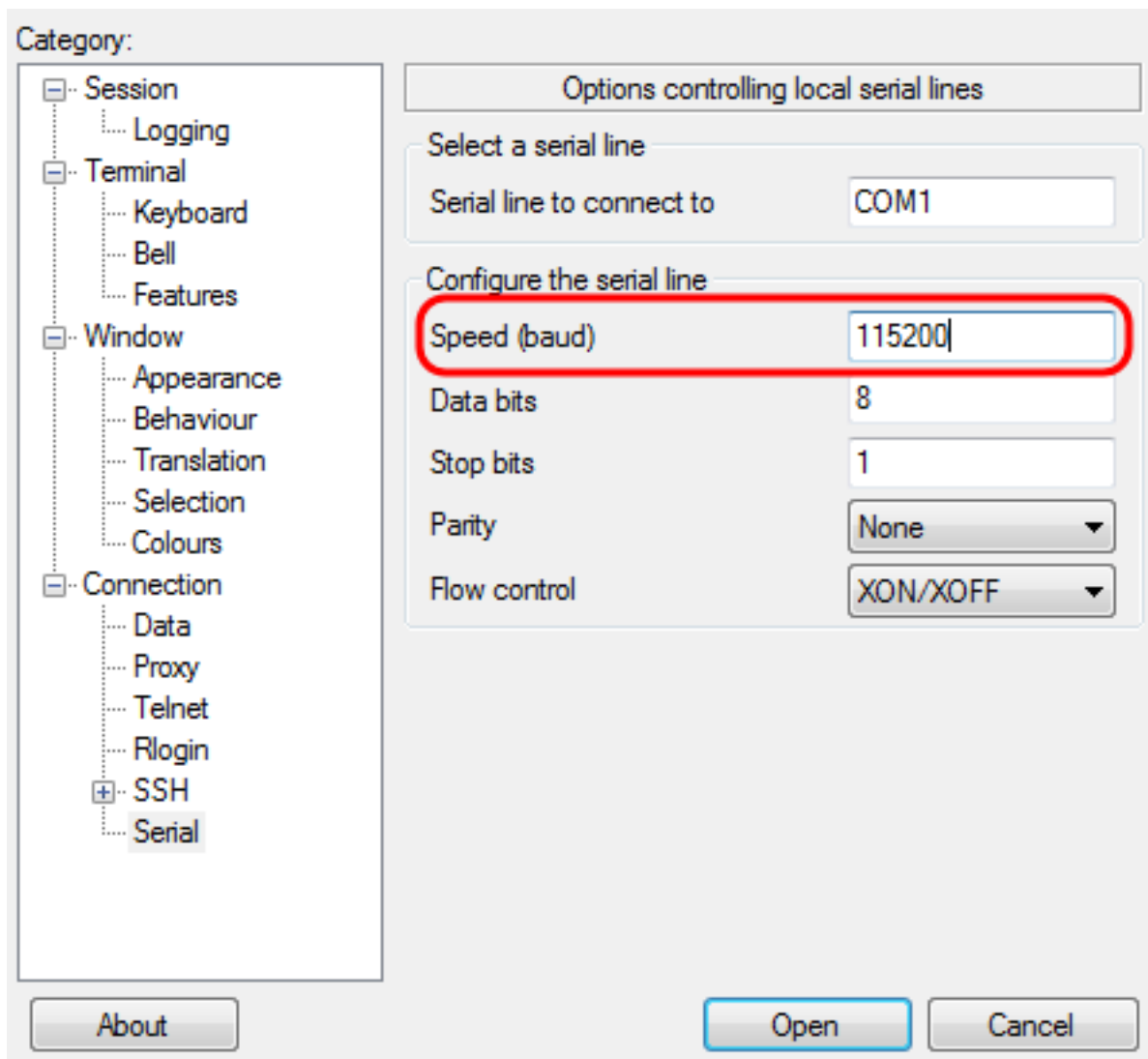
図のように、[Options controlling local serial lines]ページが開きます。



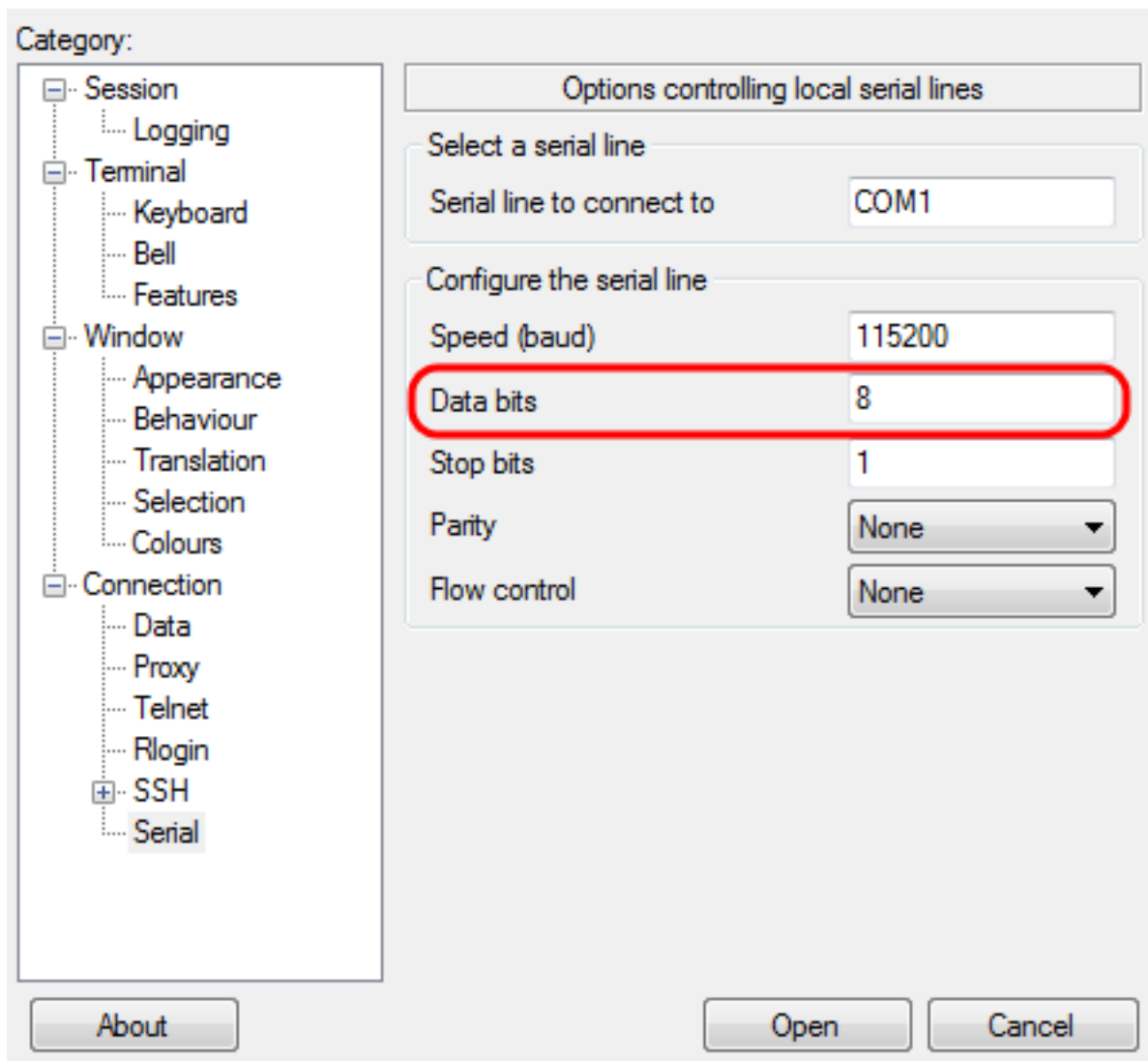
ステップ5:[Serial line to connect to]フィールドに、デバイスが接続されているCOMポートを入力します (たとえば、デフォルトのCOMポートはCOM1です)。



ステップ6:[Speed (baud)]フィールドに、図に示すように、スイッチと互換性のあるデジタル伝送速度を入力します。ほとんどのエンドポイントでは、速度を115200に設定できます。

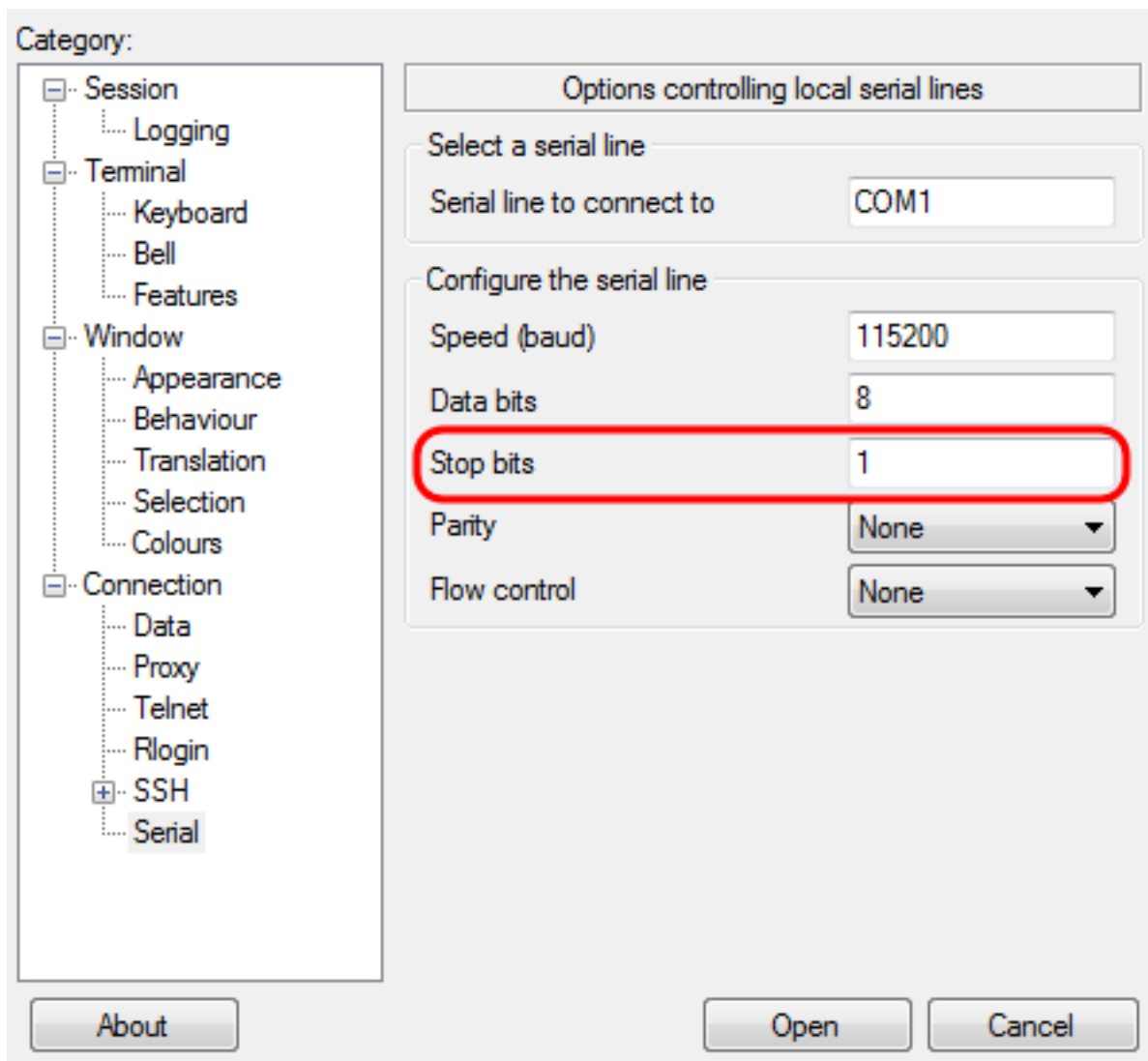


ステップ7:[データビット]フィールドに、図に示すように、各文字に使用するデータビット数を入力します。推奨値は8です。

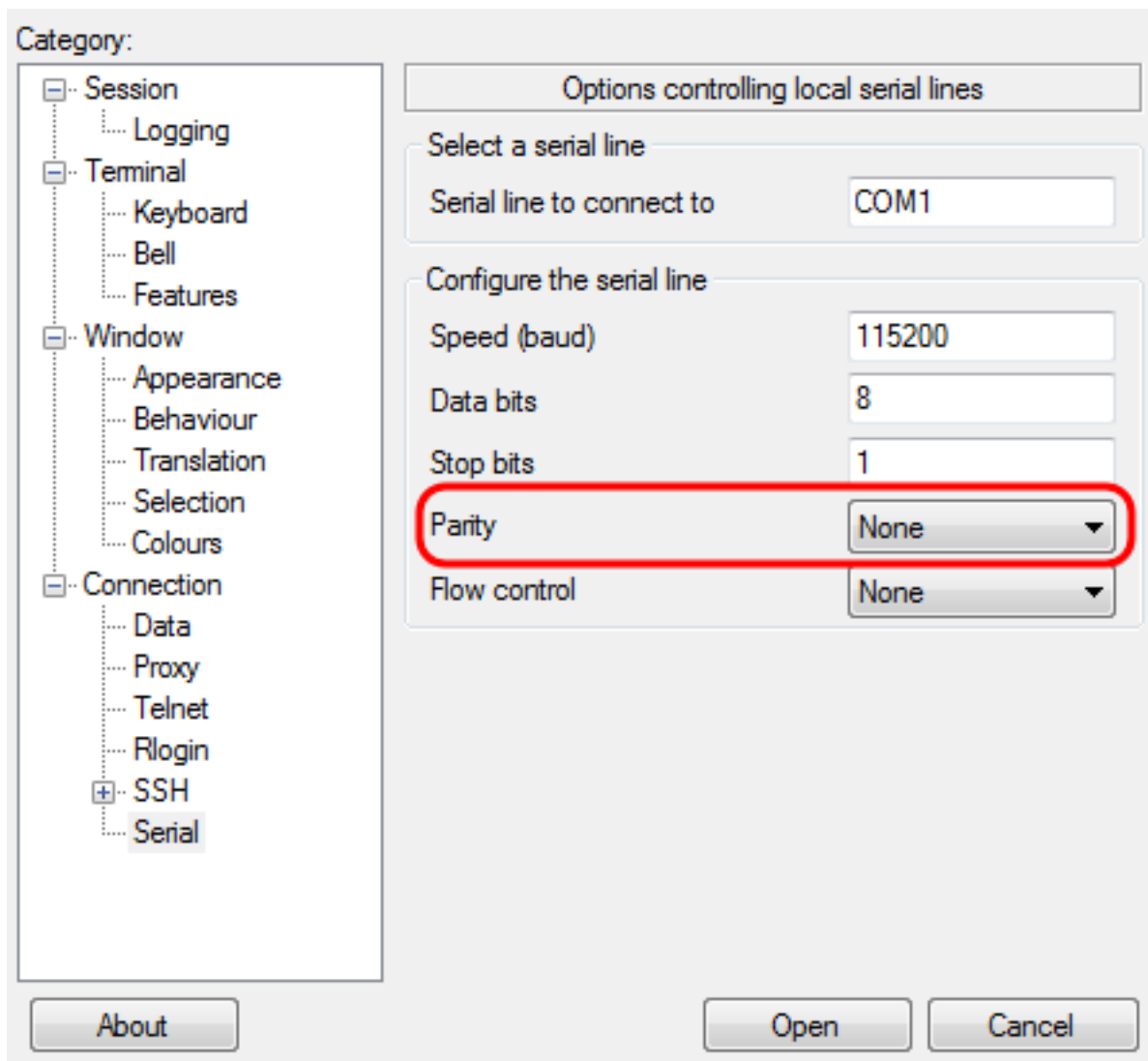


ステップ8:[Stop bits]フィールドに、図に示すように、各文字の最後に送信するビット数を入力します。ストップビットは、マシンがバイトの終わりに達したことを通知します。推奨値は1です。

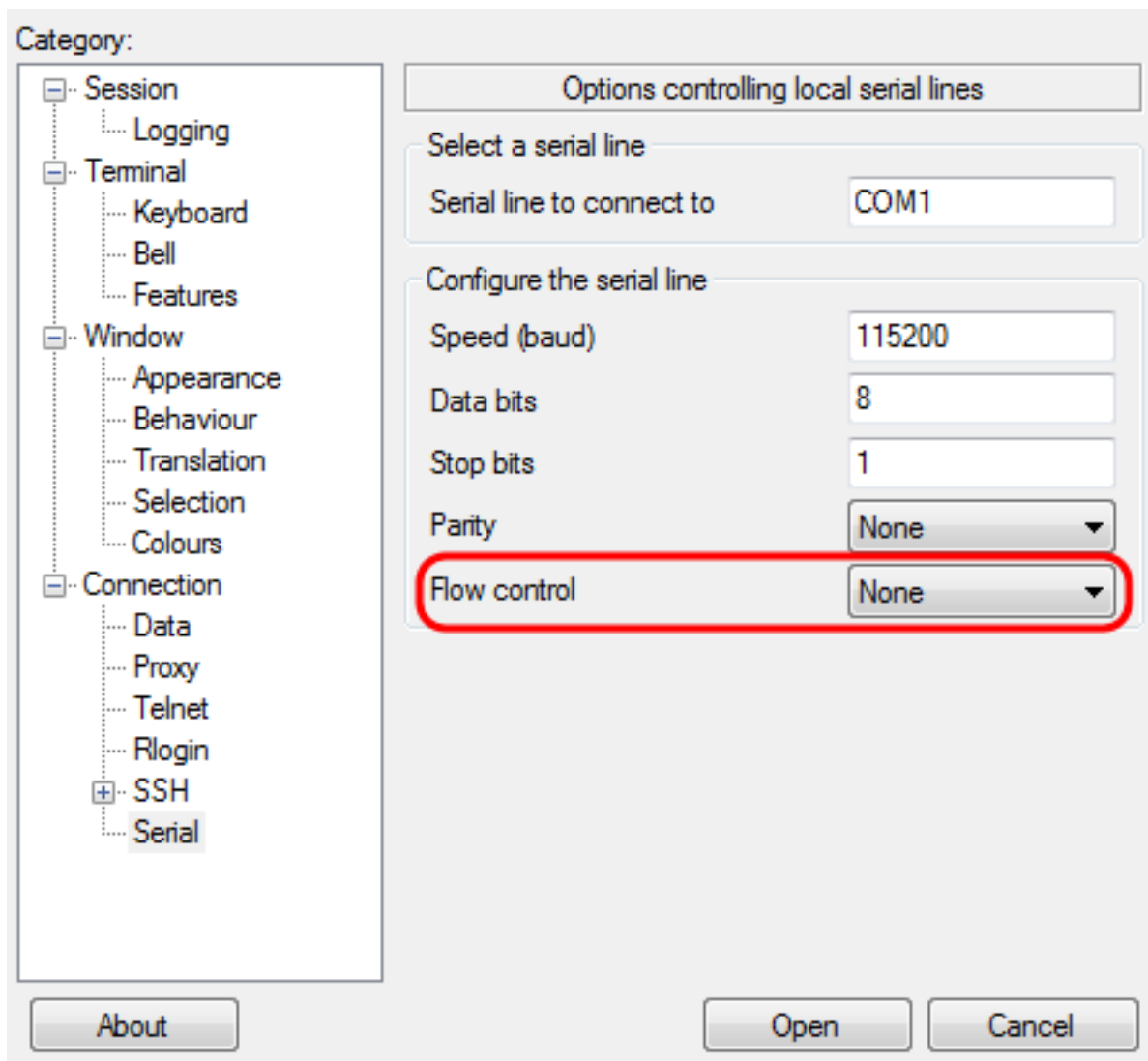




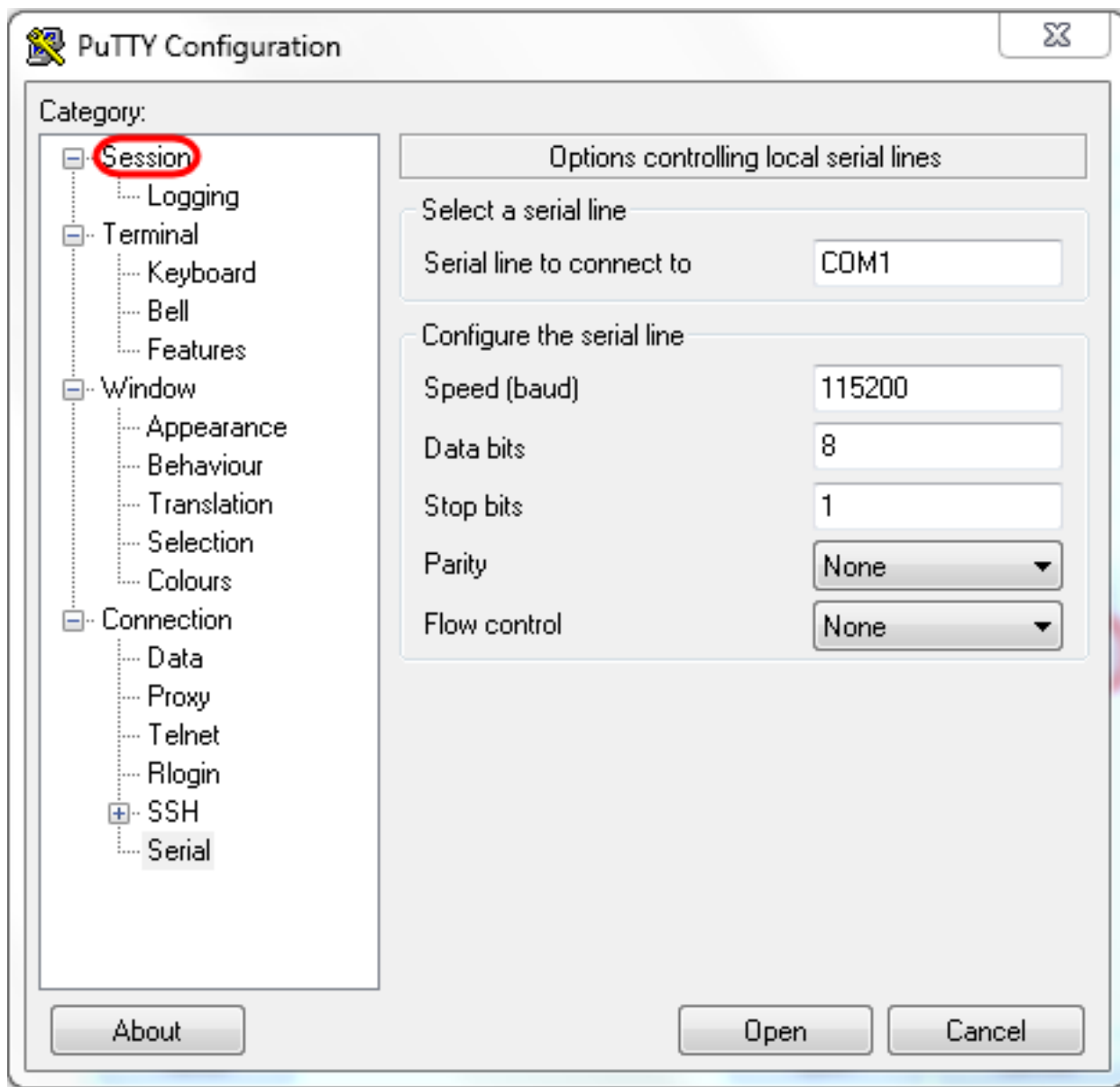
ステップ9：図に示すように、[Parity]ドロップダウンメニューで、送信エラーを検出する方法を選択します。送信のエラーを検出するために推奨される方法は**None**です。



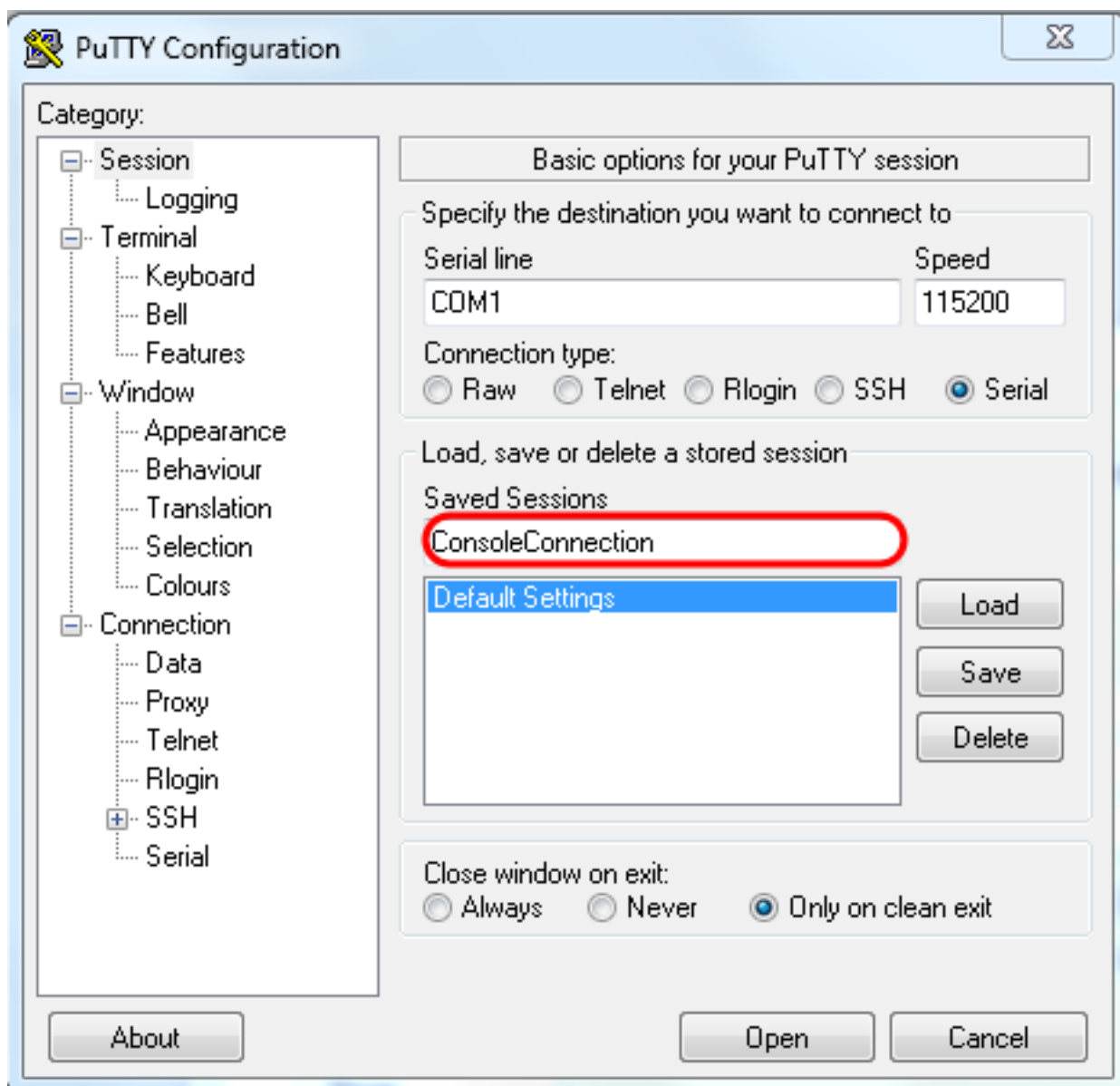
ステップ10:[フロー制御(Flow Control)]ドロップダウンメニューで、図に示すようにデータオーバーフローを防止する方法を選択します。データオーバーフローを防ぐために推奨される方法は**None**です。



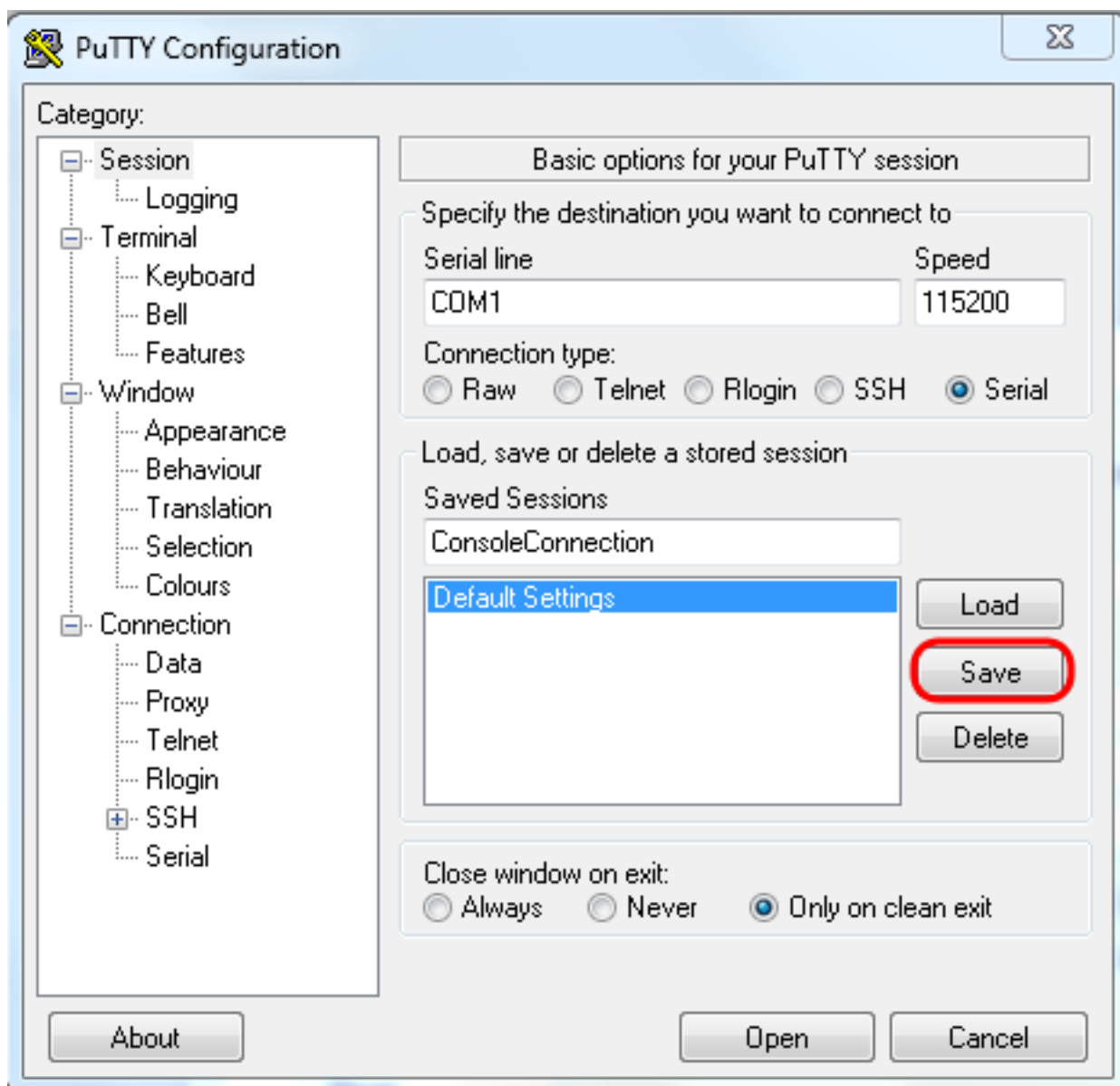
ステップ11: ( オプション ) 今後の使用のために接続設定を保存するには、[Categorynavigation]ペインに移動し、[Session]を選択します。接続設定を保存しない場合は、ステップ14に進みます。



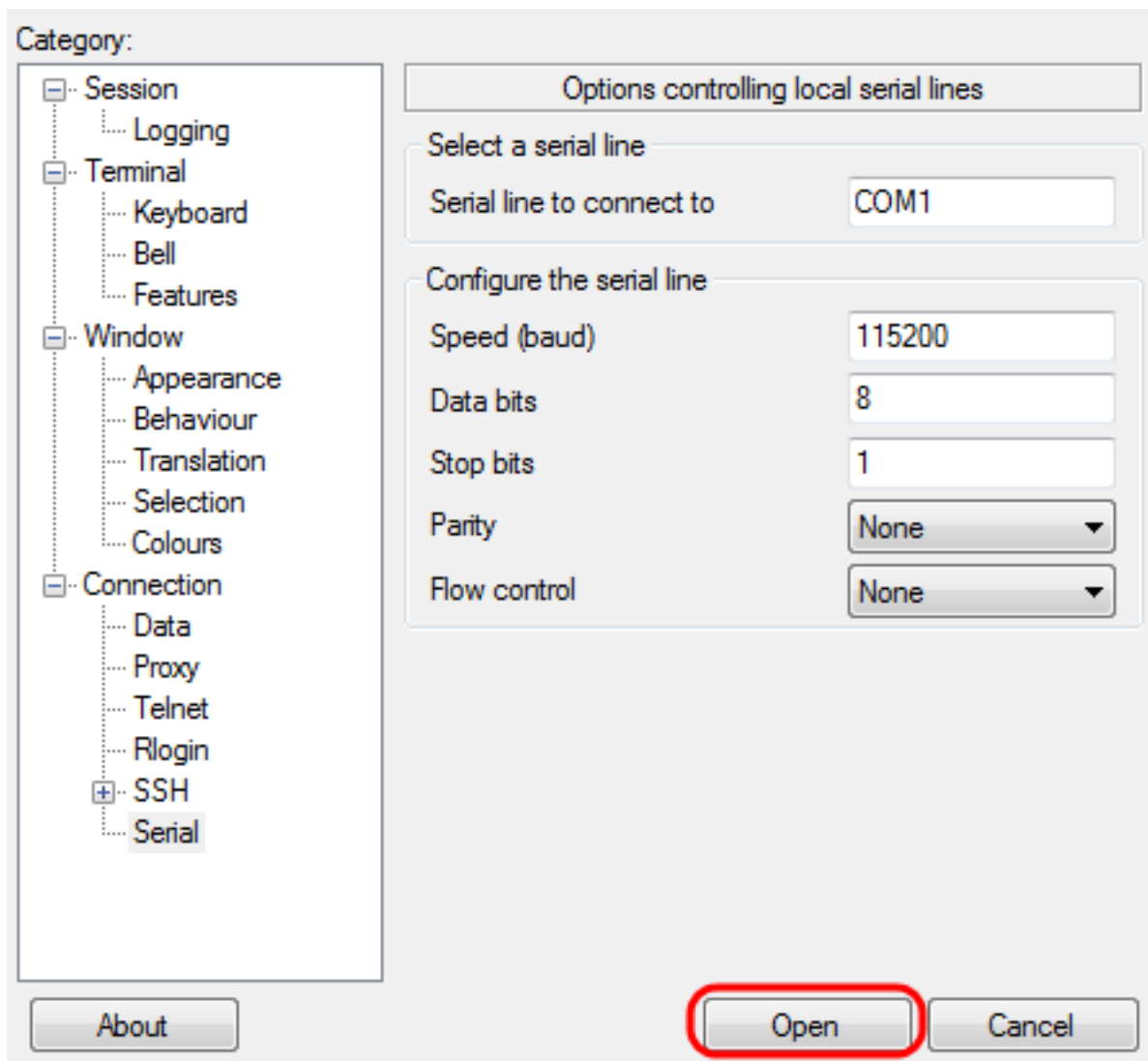
ステップ12:[セーブセッション]フィールドで、保存する設定の名前を入力します。



ステップ13 : 図に示すように[Save]を選択します。



ステップ14: SelectOpen.



[COM1 - PuTTY]コンソールウィンドウが開きます。

ステップ15 : コマンド・ライン・インタフェース(CLI)をアクティブにするには、キーボードでEnterキーを押します。ログインプロンプトが表示されます。

```
User Name: 
```

ステップ16:[User Name]を入力します。デフォルトのユーザ名はadminです。

```
User Name:cisco 
```

ステップ14:[Password]を入力します。デフォルトのパスワードはciscoです。



```
User Name:cisco  
Password:*****
```

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。